

公益社団法人秦野市シルバー人材センター平成24年度事業報告

1 概況

まず、事業実績全体の状況ですが、合計 257,145,069 円で前年度比 9.8%のプラスとなりました。公共契約では、運動公園管理業務や一般廃棄物受付業務などの増加により、公共契約が前年度比 11.1%のプラスとなりました。民間契約では、戸川公園のバーベキュー場の管理やトイレ清掃の新規契約などで 14.3%のプラスとなりました。また、エコたわし、ヘアカット及びハチの巣駆除事業などが好調だったことにより、独自事業が 9.6%のプラスとなりました。

次に会員の状況ですが、年度末の会員数は 691 名であり、入会者 127 名、退会者 101 名で、前年度より 26 名の増加となりました。年度当初の目標会員数 700 名には届きませんでした。会員数が増加したことはセンターに対する期待の表れであると感じています。また、就業率は前年度より 2.2 ポイント下がって、85.2%となりました。特に女性会員の就業率が下がっています。当センターでは、就業の公平化を目指すための制度改革として、民間企業で就業する会員に対しても、平成 25 年 9 月末から交代制を適用することとしました。今後も、男女問わず就業できる場所を開拓し、合わせてワークシェアリングを進めることにより、就業機会を増やしていく努力が必要です。

総務部会は、新入会員研修会や接遇研修会などを実施すると共に、会員が段階的にレベルアップを図るための指針となるよう、研修制度の体系化に取り組みました。就業開拓部会は「洋服のリフォーム」を事業化すると共に、就業開拓サポーターと連動を図り市内の事業所 83 か所の訪問活動を実施しました。普及啓発部会は商工まつりや市民の日などに参加し、チラシ配布などセンター事業の PR に積極的に取り組みました。さらに、安全就業管理委員会では、作業中の無事故を目指し、夏場の就業場所の点検活動と、普通救命講習会、ドライブシュミレーターによる安全運転適性検査などの実施や安全標語の募集による安全意識向上の啓蒙活動を実施しました。

ひまわりの会では役員会を積極的に開催し、女性会員の交流を深めるため、地区懇談会を初めとする自主的な活動を活発に開催した結果、女性会員の増加につながりました。また、ゴールドクラブでは「観光ボランティア」として、新たにおかめ桜周辺の清掃を実施したほか、商工まつりなどのイベントにも積極的に協力しました。

平成 22 年度から取り組んでまいりました「請負単価移行プロジェクト」が、32 回の会議を重ね、ようやくまとまりました。従来からの時間単価を基準とした積算方法を改め、面積等を基準とした積算方法に移行しました。このことにより、能力差や体力差に左右されずに、誰が見積っても同じ金額になるため、就業会員にとってもお客様にとっても納得のいく制度になりました。今後も、会員自身の技術力向上を図り、この制度が充実・発展していくように取り組んでまいります。もう一つの課題でありました「チップの処理」が懸案の「チップ化事業検討プロジェクト」は、3 回の検討会議を開催しました。作業所を

常時解放し、市民にチップの無料配布をPRした結果、チップの減量化が進み、当面の間事業が継続できることを確認しました。

地域の活動については、各地区で「地区懇談会」を開催し、運営上の意見交換・会員同士の交流を行いました。しかし、出席率が低いため、出席者の増加に繋がる対策が今後の課題です。また、「地区活動の日」も積極的に開催され、公民館や観光地の清掃など地域の特色を生かした活動により、社会に貢献することができました。さらに、今年度は「班会議開催月間」を定め、全ての班での開催をめざしました。これからも、地域班活動は自宅に近く、参加しやすい会場で開催しますので、会員皆さんの積極的なご参加をお願いいたします。

今年度の収支決算については、公共施設の契約内容の変更による増額と、中・長期基本計画に基づく職員人件費等の削減効果を合わせて、プラス決算となりました。しかし、これは恒久的なものではなく、常に長期的視野に立って、健全な財政運営に努めます。

以上、「公益社団法人」としての1年目は、大きな責任を意識しながら活動してまいりました。課題も多く残りましたが、これからも「自主・自立、共働・共助」の理念に基づき、一人でも多くの会員の生きがいを実現できるようなセンター運営に努めてまいります。

2 会員の状況

(1) 年度末の会員状況

単位：人

	H24. 3. 31	入会者数	退会者数	増 減	H25. 3. 31
男	4 8 9	8 7	7 9	8	4 9 7
女	1 7 6	4 0	2 2	1 8	1 9 4
計	6 6 5	1 2 7	1 0 1	2 6	6 9 1

(2) 会員の年齢階層別構成

(H25. 3. 31 現在)

単位：人・() は前年度末

年齢階層	男女別	男	女	計
60歳未満		(0) 0	(0) 0	(0) 0
60歳～64歳		(46) 5 3	(23) 2 3	(69) 7 6
65歳～69歳		(165) 1 5 2	(67) 7 1	(232) 2 2 3
70歳～74歳		(193) 1 9 5	(54) 6 5	(247) 2 6 0
75歳～79歳		(66) 7 7	(26) 3 1	(92) 1 0 8
80歳以上		(19) 2 0	(6) 4	(25) 2 4
合 計		(489) 4 9 7	(176) 1 9 4	(665) 6 9 1

		平成22年度末	平成23年度末	平成24年度末
会員の平均年齢		70.4歳	70.7歳	70.9歳
最高年齢	男	86歳	87歳	88歳
	女	85歳	86歳	87歳
最低年齢	男	60歳	61歳	60歳
	女	61歳	60歳	61歳

(3) 地区別会員数

(H25. 3. 31 現在)

単位：人・() は前年度末

地区別	会員数	男	女	計
本町地区		(59) 5 8	(28) 2 7	(87) 8 5
南地区		(62) 6 6	(38) 3 9	(100) 1 0 5
東地区		(50) 5 4	(22) 2 5	(72) 7 9
北地区		(34) 3 8	(14) 1 7	(48) 5 5
大根地区		(141) 1 3 6	(31) 3 6	(172) 1 7 2
西地区		(143) 1 4 5	(43) 5 0	(186) 1 9 5
合 計		(489) 4 9 7	(176) 1 9 4	(665) 6 9 1

(4) 年間就業率

(H24. 4. 1～H25. 3. 31)・()は前年度末

総合 (87. 4%)	85. 2%		
男 (83. 6%)	83. 1%	(409)	413人(就業人員)
		(489)	497人(会員数)
女 (97. 7%)	90. 7%	(172)	176人(就業人員)
		(176)	194人(会員数)

3 平成24年度月別事業実施状況調

(H24. 4. 1～H25. 3. 31)

区分	月別	4	5	6	7	8	9	
	受託件数(件)	231	384	508	587	502	434	
	従事延実会員数(人)	710	1,284	1,593	1,949	1,595	1,390	
	延従事日数(日)	3,826	4,836	4,925	5,464	5,224	4,915	
区分	月別	10	11	12	1	2	3	合計
	受託件数(件)	562	554	433	176	182	219	4,772
	従事延実会員数(人)	1,811	1,682	1,237	581	590	684	15,106
	延従事日数(日)	5,544	5,186	4,249	3,473	3,421	3,913	54,976

(注)「受託件数」とは「受注件数」のうち、作業月に会員がセンターから仕事を請けた件数である。つまり1年間継続する契約を1件受注した場合、会員はセンターから毎月(年12回)受託したとするもの。

4 平成24年度発注者別事業実施状況調

(H24. 4. 1～H25. 3. 31)

()は前年度末

受注区分	実績	受注件数 (件)	就業延人員 (人日)	契約金額 (円)	比率 (%)
公共委託事業	(41)	40	(30,328) 28,354	(128,455,684) 142,737,365	55.5
民間企業 委託事業	(303)	303	(13,405) 14,588	(51,126,484) 58,435,273	22.7
一般家庭 委託事業	(2,178)	2,222	(7,796) 7,715	(41,499,669) 41,663,939	16.2
独自事業	(844)	956	(3,824) 4,319	(13,059,296) 14,308,492	5.6
合計	(3,366)	3,521	(55,353) 54,976	(234,141,133) 257,145,069	100.0

5 平成24年度職群別事業実施状況調

(H24. 4. 1~H25. 3. 31)

() は前年度末

職群別	実績 受注件数 (件)	就業延人員 (人日)	契約金額 (円)	比率 (%)
技術群	(30) 21	(291) 151	(1,309,036) 883,686	0.3
技能群	(1,333) 1,415	(4,451) 4,795	(33,209,383) 34,123,851	13.3
事務整理群	(12) 12	(1,144) 1,325	(6,188,560) 7,793,293	3.0
管理監視群	(23) 21	(15,733) 16,741	(81,095,926) 86,080,820	33.5
一般作業群	(1,745) 1,802	(30,119) 28,090	(101,312,275) 116,112,794	45.2
サービス群	(217) 246	(3,015) 3,687	(8,817,462) 10,367,095	4.0
折衝外交群	(5) 4	(584) 187	(2,174,251) 1,783,530	0.7
その他	(1) 0	(16) 0	(34,240) 0	0
合計	(3,366) 3,521	(55,353) 54,976	(234,141,133) 257,145,069	100.0

※一般作業群とは従来の軽作業群である。

※職群の名称は全シ協の例による。

6 過去3年間における契約金額の推移

単位：円

	公共	民間	一般	独自	合計	契約金額 公共比
H22度	116,827,307	60,751,257	35,791,961	12,644,466	226,014,991	51.7%
H23度	128,455,684	51,126,484	41,499,669	13,059,296	234,141,133	54.9%
H24度	142,737,365	58,435,273	41,663,939	14,308,492	257,145,069	55.5%

※契約金額には配分金、事務費、材料費が含まれる。

7 事故発生状況

	傷害事故	賠償事故	合計
H22度	5件	9件	14件
H23度	7件	12件	19件
H24度	7件	12件	19件

8 主要事業実施状況報告

(H24. 4. 1～H25. 3. 31)

(1) 総会関係

第44回定時総会を開催し、平成23年度事業報告・収支決算、及び役員を選任を行ったが、原案通り承認可決された。

第44回定時総会

日時 平成24年5月30日開催

内容 平成23年度事業報告・収支決算・役員選任について

参加者 会員・役員507名出席（うち委任状370名）

(2) 理事会関係

5回の理事会を開催し、正会員の入会承認について、規程等の改正等を行った。

ア 第1回理事会

日時 平成24年5月16日開催

内容 専決処分の同意・正会員の入会承認を運営会議に委任すること・H23度事業報告・H23度収支決算・役員選任・役員選任・定時総会の開催について

イ 第2回理事会

日時 平成24年5月30日開催

内容 理事長及び副理事長の選任について

ウ 第3回理事会

日時 平成24年9月28日開催

内容 正会員の入会承認・補正予算の承認・委員会委員等に関する報酬等支給要綱・民間継続契約等就業交代要領・規程等の一部改正規程について

エ 第4回理事会

日時 平成24年12月17日開催

内容 正会員の入会承認・平成25年度事業計画の骨子について

オ 第5回理事会

日時 平成25年3月5日開催

内容 正会員の入会承認・配分金見積基準の改正・H25度事業計画及び収支予算・H25度資金調達及び設備投資の見込みについて

(3) 監査関係

平成23年度事業報告及び収支決算監査については、平成24年5月10日にセンター会議室において、監事2名により行い、結果は良好であった。

(4) 運営会議

毎月1回、正会員の入会承認のほか、施設管理就業交代、専門部会の運営、運営上の諸問題等についての協議を行った。

(5) 専門部会・委員会関係

ア 総務部会

総務部会は毎月1回開催し、各種研修内容などの協議を行った。また、きずなの掲

載内容について、編集委員と協議を行った。

接遇研修会については、グループ討議形式のものを2回開催し、合計60名の参加を得た。さらに新入会員研修会を12回、新任正会員理事研修会を1回、新任地域班班長研修会を1回開催し、事業概要の説明を行った。

イ 就業開拓部会

就業開拓部会は毎月1回開催し、新規独自事業の検討を行った。企業訪問については、従来どおり就業開拓サポーターはクリーニング店58ヶ所、介護施設25か所合計83か所を訪問し、また、今年度は部会員4名で市内の企業37社を訪問し、新規就業場所の開拓を行った。

ウ 普及啓発部会

普及啓発部会は毎月1回開催し、商工まつり、市民の日、保健福祉センターフェスティバル等でのPR方法についての協議を行い、各イベントに参加した。また、公民館まつりの際にチラシ配布を行うなど、地域に密着したPR活動に努めた。

エ 安全就業管理委員会

毎月1回健康なんでも相談を実施し、延べ127人（男106人・女21人）の受診があった。委員会は全5回開催し、巡回調査の結果や安全対策についての協議を行った。就業場所26ヶ所を巡回調査し、必要に応じて注意等を行い、安全就業の徹底に努めた。交通安全教育については、まずドライブシュミレーターによる安全運転適性検査を保健福祉センターにて実施し、また秦野警察署の協力により、秦野自動車教習所にて二輪車安全運転講習会を行い、安全運転意識の向上に努めた。さらに普通救命講習会を開催し、公共施設就業会員が自動体外式除細動器（AED）の操作方法を学んだ。

オ 顕彰審査委員会

平成24年5月7日に開催し、被表彰者の検討を行った。

(6) ひまわりの会

役員会は全7回開催し、会の活動が充実する企画などを検討した。女性会員の交流を深めながら各種イベントで手作り品の展示、独自事業として立ち上げられた「エコたわし」の注文販売への協力など、積極的な活動を展開した。

(7) ゴールドクラブ

商工まつりや市民の日におけるシルバーPRの日の準備や「観光ボランティア」として、おかめ桜周辺清掃や弁財天上の震生湖看板周辺に水仙の球根植付けを行い、市観光地整備への協力を行った。

(8) 技能講習会

年間計画に基づき、各種技能講習会を実施した。

ア 草刈機の使い方講習会（SP事業）

日 時 平成24年7月18日・9月26日開催

内 容 草刈機の安全操作について

参加者 会員・市民 延54名

イ 網戸の張替講習会（SP事業）

日 時 平成24年7月25日開催

内 容 網戸の張替に関する知識及び技能について
参加者 会員・市民 8 名参加

ウ 植木のせん定講習会（SP事業）
日 時 平成 24 年 10 月 11 日・12 日
内 容 植木の手入れに関する講義と実技について
参加者 会員・市民延 45 名参加

エ 襖張り講習会（SP事業）
日 時 平成 24 年 9 月 19 日開催
内 容 襖張りに関する講義と実技について
参加者 会員・市民 7 名参加

オ パソコン講習会
日 時 平成 24 年 10 月 30 日開催
内 容 年賀状作成の基本操作について
参加者 会員・市民延 8 名参加

カ 技術研修会
日 時 草取グループ 平成 24 年 8 月 15 日・平成 25 年 3 月 27 日開催
植木グループ 平成 25 年 3 月 7 日開催「時季と適正な管理」
内 容 グループ就業会員の技術向上のため自主的に実施
参加者 就業会員または就業希望会員対象

(9) グループ活動等

グループ設置職種では、自主的にグループ代表会議を 6 回、グループリーダー研修会を 2 回開催し、グループ間の共通課題の協議及び連絡・調整に努めた。それ以外の定期作業場所の会員においても、懇談を行い就業に関する問題などを協議した。

(10) 地域班活動

地域に根ざした活動を展開するため、地域班班長会議、各地区懇談会、各地区班長会議・班会議及び地区活動の日を実施した。

ア 新任地域班班長研修会
日 時 平成 24 年 5 月 21 日開催
内 容 センター事業概要及び地域班の活動について
参加者 16 名参加

イ 地域班班長会議
日 時 平成 24 年 7 月 20 日開催
内 容 地域班の活動について
参加者 地区担当理事・地域班班長 39 名参加

ウ 各地区班長会議・班会議
日 時 平成 24 年 8 月 8 日～平成 25 年 3 月 29 日開催
内 容 情報交換・地区懇談会について他
参加者 延 312 名参加

エ 地区懇談会及び地区活動の日

地区	地区懇談会			地区活動の日		
	日時	参加者数	会場	日時	参加者数	内容
本町	10/25	31	曾屋ふれあい会館	10/25	31	曾屋ふれあい会館の清掃
南	9/28	41	保健福祉センター	10/27	22	南地区各地～震生湖までの清掃
東	10/18	26	東公民館	12/8	22	東公民館の清掃
北	10/5	16	北公民館	10/15	10	北公民館の清掃
大根	10/26	63	大根公民館	10/15	25	自宅～権現山展望台までの清掃
				2/11	31	大根公民館の清掃
西	10/29	63	堀川公民館	11/20	24	運動公園の清掃
	合計	240		合計	165	